

# 越前さんの家計簿

平成26年度一般会計決算の歳入と歳出を1,000分の1にし、「越前さん」の1年間の家計に置き換えてみました。

## 収入

- ①給料 **233万円**  
・町税（町民税や固定資産税など、みなさんから納められた税金）
- ②財産・臨時収入 **72万円**  
・使用料（町の施設や設備の利用料など）  
・負担金（町の事業で利便を受ける人が負担するお金）  
・諸収入（貸付金の元利収入や団体・個人からの雑収入）  
・財産収入（町の土地などを売却したお金）  
・寄附金（個人や団体から寄附されるお金）
- ③貯金の取崩し **5万円**  
・繰入金（町が積み立てているお金（基金）の取崩しや特別会計・事業会計から受け入れるお金）
- ④前年度の残金 **88万円**  
・繰越金（前年度決算からの繰越金）
- 小計(A) 自主財源 398万円**
- ⑤支援金 **928万円**  
・地方交付税（国から交付されるお金）  
・国・県からの補助金（法律などによる交付金や事業の実施に対する補助金）
- ⑥借入れ **112万円**  
・町債（銀行などからの借金）
- 小計(B) 依存財源 1,040万円**
- 収入合計(A)+(B) 1,438万円**

## 支出

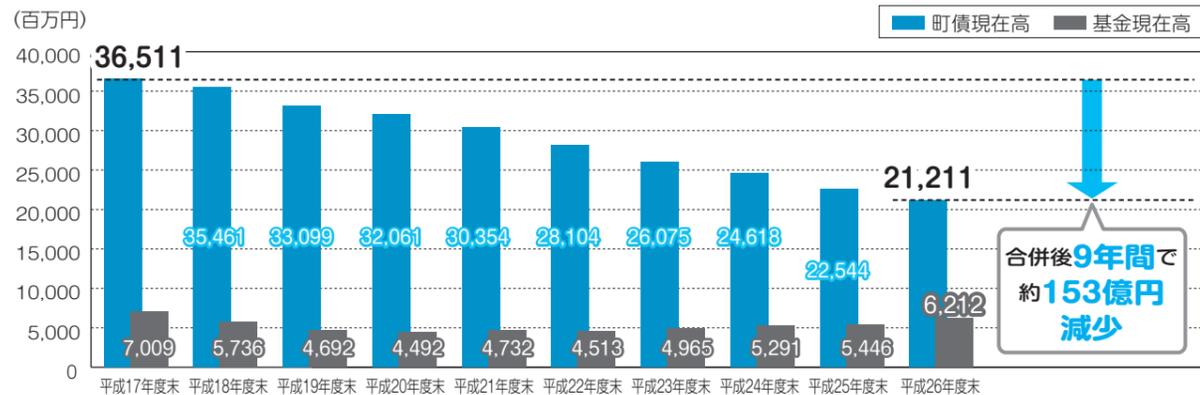
- ①生活費 **538万円**  
・人件費（各種委員の報酬や職員給与のお金）  
・物件費（施設の管理費や事業の委託料など）  
・補助費など（団体などに対する負担金や補助金）
- ②医療費 **178万円**  
・扶助費（子どもや高齢者、障がい者の福祉などのお金）
- ③借金の返済金 **181万円**  
・公債費（町債の元金・利子の支払いに係るお金）
- ④家の新・増築や車の購入費 **189万円**  
・普通建設事業費（町の施設や道路などの新・増築や大規模な設備の購入に係るお金）  
・災害復旧費
- ⑤修繕費 **18万円**  
・維持補修費（町の施設の修繕のお金）
- ⑥子どもへの仕送り **160万円**  
・繰出金（特別会計や事業会計に支出するお金）
- ⑦貯金 **83万円**  
・積立金（基金に積み立てるお金）
- ⑧知人への貸付金 **4万円**  
・貸付金（団体などに対し貸し付けるお金）
- 支出合計 1,351万円**

町民1人当たりの現在高  
**町債 約93万円**  
(前年度比4万円の減)  
**基金 約27万円**  
(前年度比4万円の増)

※町民1人当たりの現在高は、平成26年度末の町債と基金の現在高を同年度末の町の住民基本台帳人口22,823人で割ったものです。

平成26年度末の一般会計特別会計、企業会計を合わせた町債（借金）の現在高は21億2,071万5千円、前年度より13億2,366万7千円の減少、基金貯金の現在高は62億1,228万6千円で前年度より7億6,607万円の増加となりました。

町では、総合振興計画で定めた平成27年度末の町債の現在高200億円を目指し、財政の健全化に努めます。



町債（借金）と基金（貯金）の現在高の推移

# 平成26年度 わたしたちのまちの決算報告

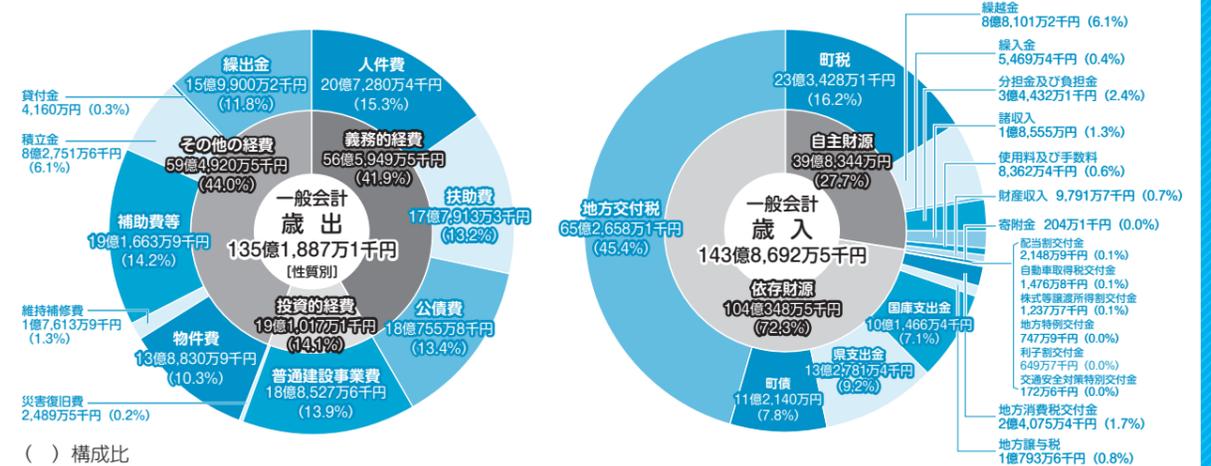
(単位：千円)

| 会 計     | 歳入決算額       |              | 歳出決算額      |              | 歳入歳出<br>差引残額<br>(A) - (B) |         |          |
|---------|-------------|--------------|------------|--------------|---------------------------|---------|----------|
|         | (A)         | 対前年度比<br>(%) | (B)        | 対前年度比<br>(%) |                           |         |          |
| 一 般 会 計 | 14,386,925  | 5.4          | 13,518,871 | 5.9          | 868,054                   |         |          |
| 特 別 会 計 | 国民健康保険事業    | 2,445,983    | 0.5        | 2,324,018    | 0.7                       | 121,965 |          |
|         | 介護保険事業      | 2,281,081    | ▲0.3       | 2,218,763    | ▲1.9                      | 62,318  |          |
|         | 後期高齢者医療事業   | 231,143      | ▲1.2       | 231,135      | ▲0.3                      | 8       |          |
|         | 簡易水道事業      | 480,924      | 6.6        | 479,186      | 7.1                       | 1,738   |          |
|         | 公共下水道事業     | 841,174      | ▲14.9      | 822,492      | ▲16.1                     | 18,682  |          |
|         | 集落排水事業      | 355,166      | ▲1.5       | 350,951      | ▲2.2                      | 4,215   |          |
|         | 温泉事業        | 16,922       | ▲3.6       | 16,041       | 1.0                       | 881     |          |
|         | 農林漁業体験実習館事業 | 26,911       | ▲2.6       | 26,911       | ▲2.6                      | 0       |          |
|         | 土地区画整理事業    | 163,640      | 889.1      | 163,639      | 5,737.0                   | 1       |          |
| 事業会計    | 上水道事業       | 収益的収支        | 296,142    | 4.8          | 279,700                   | ▲0.8    | 16,442   |
|         |             | 資本的収支        | 18,948     | ▲13.5        | 157,067                   | 6.6     | ▲138,119 |
|         | 国民健康保険病院事業  | 収益的収支        | 312,640    | 9.1          | 300,332                   | 7.7     | 12,308   |
|         |             | 資本的収支        | 218,499    | 108.0        | 288,681                   | 22.9    | ▲70,182  |
| 合 計     | 22,076,098  | 4.3          | 21,177,787 | 4.1          | 898,311                   |         |          |

平成26年度の一般会計、特別会計、企業会計を合わせた歳入総額は220億7,609万8千円で、前年度より8億1,985万4千円の増加、歳出総額は211億7,778万7千円で、前年度より7億3,652万5千円の増加となりました。また、歳入総額から歳出総額を差し引いた収支は、8億9,831万1千円の黒字となりました。

そのうち、一般会計では、歳入が143億8,692万5千円で、前年度より7億3,565万4千円の増加（5.4%増）、歳出が135億1,887万1千円で、前年度より7億6,607万円の増加（5.9%増）となりました。

一般会計の決算状況



【歳入】 普通建設事業費が道の駅「越前」整備事業を実施したことなどにより2億108万9千円の増加（11.9%増）となりました。また、積立金が平成27年度から実施する越前がにミュージアム再整備事業のための基金や、地方財政法に基づき財政調整基金などを積み立てたことにより、3億6,027万2千円の増加（77.1%増）となりました。

【歳入】 県支出金が高速増殖炉サイクル技術研究開発推進補助金や水田営農条件整備事業補助金などを活用した事業の実施により3億610万3千円の増加（30.0%増）となりました。町債が道の駅「越前」整備事業の実施や臨時財政対策債の発行などにより6億5,900万円の増加（124.7%増）となりました。

一般会計歳入・歳出決算の状況

平成26年度に実施した主な事業

快適で安全に住めるまちづくり

空き家対策の推進

● **空き家の利活用の推進**  
空き家実態調査などを実施し、空き家の立地や状態、所有者の意向などをデータベース化。また、地域住民の企画提案を基に、空き家を改修した移住希望者向けの体験施設を整備  
708万6千円



▲空き家を改修した居住体験施設の室内

道路網の整備

● **安全な交通の確保道路網の整備**  
社会資本整備総合交付金を活用し、町道における歩道整備や路面舗装、消雪設備を整備  
2億114万4千円

健康で安心して暮らせるまちづくり

● **子育て・少子化対策の充実**  
子ども・子育てを支援  
平成27年度から5年間を一期

とする子育て支援事業計画を策定  
159万9千円

児童福祉・保育環境の充実

● **児童福祉・保育環境の充実**  
朝日地区統合保育所と朝日児童センターの建設に係る用地取得と建設に係る設計を実施  
9,280万7千円

人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり

町民と協働できるまちづくりの推進

● **合併10周年記念事業**  
合併10周年記念式典をはじめ、越前まるごと元気フェア、福井ミラクルエレファント公式戦、ウォークラリーの開催や越前町ふるさと音頭を制作  
2,960万8千円



▲式典で初披露された越前ふるさと音頭

地域コミュニティの育成

● **地区集会施設の整備支援**  
自治総合センターのコミュニティ助成金を活用し、乙坂区集会施設の建設費を補助  
2,500万円



▲新築された乙坂自治会館

学校教育環境の充実

● **学校空調設備の整備とトイレの改修**  
町内すべての小学校の1年生から3年生までの教室に空調設備を整備。宮崎・四ヶ浦・織田小学校と越前中学校の校舎トイレを乾式に改修  
1億5,760万8千円



▲教室に設置されたエアコン（宮崎小学校）

元気で活かみなぎるまちづくり

農業の振興

● **農業施設の整備**  
平等区で揚水機などの更新や暗渠排水を整備  
1億4,317万円

水産業の振興

● **漁業の担い手育成の推進**  
越前がにミュージアムを漁業の人材育成と「越前がに」の調査研究の拠点施設と再整備するため、施設整備に係る設計と調査研究を実施  
2,342万円



▲越前がにミュージアム

個性豊かで誇りのもてるまちづくり

観光産業の活性化

● **商店街街路灯の整備**  
西田中区の「本通り」と「駅前通り」の商店街に設置されている一部のイメージ街灯を更新  
1,060万6千円



▲更新されたイメージ街灯（西田中区駅前通り）

道の駅「越前」の整備

● **道の駅「越前」の整備**  
アクティブハウス越前・露天風呂「漁火」越前がにミュージアムの3施設を中心とするエリアに道の駅「越前」を整備  
3億8,283万5千円



▲観光振興の拠点となる道の駅「越前」

# わたしたちのまちの財政状況

平成26年度決算の健全化判断比率と資金不足比率は「健全」

実質公債費比率は11.0%

将来負担比率は24.1%

健全化判断比率と資金不足比率は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、各年度決算に基づき算定されます。この比率には、法律で定められた早期健全化基準や経営健全化基準があります。比率のいずれかが基準を超えた場合は、財政健全化計画や経営健全化計画を策定し、財政の早期健全化や公営企業の経営の健全化を図らなければなりません。平成26年度決算ですべての比率が基準を下回り、財政は「健全」となっています。

「実質公債費比率」とは、町債（借金）の返済額などが標準財政規模（※）に占める割合です。町債の返済額などには、一般会計に加え、上下水道・病院の公営企業会計、ごみ処理や消防の一部事務組合に対する町の負担金のうち、それら団体の借金の返済に充てられたとみられる額も含まれています。この比率が高いほど、町財政に対する借金の返済などの負担が大きくなります。

町では、これまで借金の繰り上げ返済や金利の低い借金への借り換え、事業の計画的な実施により借金を減らしてきました。

この結果、実質公債費比率は、平成26年度決算では11.0%となり、ピーク時の平成18年度と比べ13.8ポイント、前年度と比べ0.5ポイント改善しました。

（※）町税や普通交付税、各種譲与税・交付金など、使途が限定されない通常の年間収入の合計額

「将来負担比率」とは、将来負担しなければならぬ実質的な負担が標準財政規模に占める割合です。将来負担しなければならぬ実質的な負担は、次のものなどの合計です。

- 町債（借金）の残高
- 上下水道・病院の公営企業会計やごみ処理・消防の一部事務組合の借金の返済に充てる一般会計などの負担見込額
- 職員の退職手当支給予定額

この比率が高いほど、現在背負っている借金などが将来財政を圧迫する可能性が高いこととなります。

町では、町債の残高の縮減や財政調整基金への積立てにより将来的な負担の軽減を図っています。

この結果、将来負担比率は、平成26年度決算では24.1%となり、平成19年度と比べ127.3ポイント、前年度と比べ9.9ポイント改善しました。

## 平成27年度9月補正予算の概要

9月補正予算の補正額は、次のとおりです。

| 予算規模 |               |             |               |
|------|---------------|-------------|---------------|
| 会計   | 補正前予算額        | 補正額         | 補正後予算額        |
| 一般会計 | 138億8,439万3千円 | 5,454万9千円   | 139億3,894万2千円 |
| 特別会計 | 68億2,285万7千円  | 9,549万3千円   | 69億1,835万円    |
| 合計   | 207億725万円     | 1億5,004万2千円 | 208億5,729万2千円 |

※事業会計（上下水道・病院事業）の補正はありません。

【主な補正内容】

- マイナンバー制度導入に伴う機器関連整備費やシステム改修に係る丹南広域組合負担金を増額
- 地域の活性化を担う拠点施設を整備する宮崎地区西三区自治協議会に対し、福井ふるさと茶屋整備推進事業補助金を交付
- 多世帯同居・近居住まい推進事業補助金を増額